



議会だより

ひだか川

No. **72**

令和6年8月1日発行

発行／日高川町議会

住所 和歌山県日高郡日高川町土生160番地

TEL. 0738-22-9504

FAX. 0738-22-2093

E-mail : gikai@town.hidakagawa.lg.jp



「アユ釣り・寒川」

第2回臨時会

第3回臨時会

第2回定例会

- 新しい議会構成…………… 2
- こんな質疑を行いました…………… 3
- 一般質問（6名登壇）…………… 8

新しい議会構成 です。

よろしくお願いします。

議長に伊奈 禎胤
(副議長に山本 喜平) を選出



ごあいさつ
議長 伊奈 禎胤

私はこの度、先の臨時会において、議長に選ばれました。議決機関である議会の長の責任は、重大であり、身の引きしまる思いでございます。私たち議会は、町民の皆様から選ばれたということに肝に銘じ町執行部とも連携し、町政発展のため努めてまいります。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。

議席番号	氏名	議員歴	議会運営委員会	常任委員会		特別委員会	一部事務組合議会	町附属機関等
				総務文教	産建厚生	広報		
1	やまもと よしひろ 山本 喜平	9期目	☐		☐	☐		公営住宅等入居者選考委員会委員(美山) 人権推進委員会委員
2	ほり たつ お 堀 辰雄	6期目			☐		和歌山県後期高齢者医療広域連合 議会議員	地域包括支援センター運営協議会及び 地域密着型サービス運営委員会委員
3	いりぐち まこと 入口 誠	5期目	☐		☒	☐		監査委員 ふるさと振興公社評議員 社会福祉協議会理事
4	い とう みちひと 井藤 満人	4期目		☐			御坊市日高川町中学校組合 議会議員	公営住宅等入居者選考委員会委員(川辺) 国民健康保険事業の運営に関する協議会委員
5	くまがい しげみ 熊谷 重美	7期目		☐		☐	御坊市日高川町中学校組合 議会議員	国民健康保険事業の運営に関する協議会委員
6	い な さだつべ 伊奈 禎胤	3期目		☐				小・中学校再編推進委員会委員
7	やまもと よしのり 山本 芳徳	1期目	☐	☒		☒	御坊広域行政事務組合 議会議員	農業振興協議会委員
8	たつ た やすひろ 龍田 安廣	6期目			☐		御坊日高老人福祉施設事務組合 議会議員	公営住宅等入居者選考委員会委員(中津)
9	やまもと けいじ 山本 啓司	4期目			☐	☐	日高広域消防事務組合 議会議員	宿泊施設等運営協議会委員 社会福祉協議会評議員
10	ほり え さいじ 堀江 才二	4期目		☐			御坊市日高川町中学校組合 議会議員	公営住宅等入居者選考委員会委員(川辺)
11	よしもと けんじ 吉本 賢次	8期目	☒		☐	☐	御坊市外五ヶ町病院経営事務組合 議会議員	公営住宅等入居者選考委員会委員(美山) 民生委員推薦会委員 小・中学校再編推進委員会委員
12	はら たかふみ 原 孝文	11期目	☐	☐			御坊市日高川町中学校組合 議会議員	宿泊施設等運営協議会委員 公営住宅等入居者選考委員会委員(中津) 小・中学校再編推進委員会委員

◎委員長 ○副委員長 □委員

こんな質疑を 行いました



5月8日に第2回臨時会が開かれ、正副議長選挙や議会構成の決定、一部事務組合議員の選挙が行われたほか、専決処分1件を原案のとおり承認しました。

5月20日に第3回臨時会が開かれ、工事請負契約の締結2件を原案のとおり可決しました。

6月14日から21日まで第2回定例会が開かれ、報告2件、人権擁護委員の推薦3件、教育委員会委員の任命同意1件、財産区管理会管理委員の選任同意3件、議決事項3件、条例の一部改正6件、補正予算4件が提出され、全て原案のとおり同意・可決しました。一般質問は、6議員が行い、町執行部の取り組み等を問いました。

第2回臨時会

●令和5年度一般会計補正予算（専決・第10号）

歳入歳出予算の総額に、それぞれ7498万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、110億4095万3千円とするものです。

令和5年度の決算見込みに基づき、予算の調整を行ったものです。

（賛成全員）

問 移住交流推進費

で1270万円減額している理由はなにか。

答 空き家バンクを

通じて契約成立した家の改修を支援する補助金。当初5件400万円を見込んでいたが、実績は1件となったため減額した。

東京圏からの移住者を対象に、本町に就職、テレワーク、起業した世帯を対象に県と町が

支援する補助金、当初2世帯600万円を計上したが実績がなく全額減額した。

問 空き家バンク登録物

件を購入または賃借する39歳以下の対象者に支援する補助金、当初10世帯500万円計上したが、実績が3世帯だったため減額した。

問 価格高騰重点支

援地方交付金事業費で、減額した理由は何か。

答 住民税均等割非

課税世帯に対し、令和5年6月1日を基準日にして、3万円を給付、その後、12月1日を基準日にして、7万円を給付する価格高騰対策給付金。当初、対象者を最大限見込み、3万円を1450人分、7万円を1350人分の

予算で計上した。実績としては、3万円で1245人、7万円で1229人に給付した。対

象者には、再々通知等行ってきた。

肥料高騰対象事業補助金の申請が、209件で、229万2千円の実績となった。

第3回臨時会

●工事請負契約の締結（令和5～6年度 早蘇中学校校舎増築工事）

仮契約を締結したので、町議会の議決に付すべき契約に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものです。

契約の相手方は、有田郡湯浅町の中平建設（株）で請負金額3億2230万円です。

（賛成全員）

問 指名競争入札に

よる契約だが、指名した業者数、町内、町外の数、参加業者数、落札率はどうかだったのか。

答 14業者を指名し

た。町内が1業者、郡内が1業者、県内12業者で、7業者が入札に参加した。落札率は、設計額に対し、落札率94・2パーセントと



工事中の早蘇中学校

なった。

問 資材価格が非常に高騰しているが、設計金額への影響は出ているのか。

答 公共工事で学校建物の基準価格が、平成19年頃と比べると約2倍以上になっている。

問 電気設備、機械設備を分離発注して、町内業者への工事請負は検討しなかったのか。

答 電気設備、機械設備については、建築一式の部分が多くので、建築一式の入札形態で実施した。

●工事請負契約の締結（令和5～7年度 早蘇中学校校舎改修工事）

仮契約を締結したので、町議会の議決に付すべき契約に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものです。

契約の相手方は、御坊市の株式会社谷口組

で請負金額6億9492万5千円です。（賛成全員）

問 指名した業者の数、うち町内、町外の数、参加業者数、落札率はどうか。

答 県内14業者を指名。町内が1業者、郡内1、県内12業者で、7業者が入札に参加した。設計額に対し落札率は、95パーセントだった。

問 地元業者に仕事をしてもうつには、一括発注でなく、分離発注を考慮すべきでは。

答 今回、校舎一部分の工事のため、分離発注はできなかった。他の工事では、町内業者の入札機会を設けている。

問 既設の校舎の耐震強度があるのに、改修で耐震工事が必要となるのはなぜか。

答 既設の校舎が特殊な基礎になってお

り、耐震基準のバランスを崩さないよう、調査も含め予算計上している。

第2回定例会

●人権擁護委員の推薦につき意見を求める件

（任期3年）
藤田福代氏（川原河）
野手美佳氏（三十木）
洞百合子氏（老星）
の推薦に同意しました。（賛成全員）

●教育委員会委員の任命について

（任期4年）
釈野恵修氏（初湯川）
の任命に同意しました。（賛成全員）

●矢田財産区管理会管理委員の選任について

（任期4年）
清水 了氏（中津川）
戸根康文氏（千津川）
東 稔氏（鐘巻）
山崎茂樹氏（土生）

近田恵治氏（小熊）
清長洋文氏（入野）
玉置 勲氏（若野）
の選任に同意しました。（賛成全員）

●川上財産区管理会管理委員の選任について

（任期4年）
西岡 繁氏（川原河）
朝間一行氏（浅間）
今北善美氏（滝頭）
鉢本永一氏（上初湯川）
井原 崇氏（愛川）
児玉邦秋氏（皆瀬）
井原常弘氏（弥谷）
の選任に同意しました。（賛成全員）

●寒川財産区管理会管理委員の選任について

（任期4年）
山口 武氏（寒川）
谷村文章氏（寒川）
下西千秋氏（寒川）
堺 正博氏（寒川）
西 美行氏（寒川）
の選任に同意しました。（賛成全員）

●工事請負契約の締結（防災行政無線親局中継局再整備工事）

整備年数の経過と共に更新の必要が生じた事により今回、親局と3箇所の中継局の設備更新をするものです。

契約の相手方は、大阪市の沖電気工業（株）関西支社で、契約額は2億2660万円です。（賛成全員）

問 今回は随意契約であるが、金額算出等の説明を。

答 防災行政無線という関係上、当初から

契約をしている沖電気工業（株）にした。設計書を含めた見積書で打合せをして、決定した。

問 物価高騰の影響は出ているのか、どのような状況なのか。

答 資材の高騰はあると聞いているが、今回の工事請負に変更はない。今後は十分調査をして協議を重ねたい。

●工事請負契約の変更について

（町道小滝浦線道路災害復旧工事）
法枠工の施工面積に



法枠工（町道小滝浦線）

増加が生じたため、請負金額93万7200円増額の6348万3200円です。

(賛成全員)

問 増額理由の説明を。

答 法面の不安定な部分を現場打ち法枠工に変更したためである。

●動産の取得について
(3ト積ローダーダン
プトラック購入)

道路整備作業員が中津地区で使用しているダンプトラックの更新です。

契約の相手方は、(株)田中モータースで、購入金額797万円です。

(賛成全員)

問 見積もりは何社から取ったのか。下取り金額はいくらか。

答 11社に見積もりを依頼した。下取り金額は30万円である。

●日高川町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について

近年の宿泊料高騰により、現在規定されている宿泊料では不足するケースが発生しているため、現実の宿泊代との乖離を解消するための見直しです。

県外1万3千円を1万6千円。県内1万1千円を1万3千円。

(賛成全員)

問 宿泊料金についての県外と県内の違いは何か。

答 本町だけでなく、近隣自治体もこのような形をとっている。検討をしていく。

●日高川町行政手続に

おける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例について

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律が公布され、法別表第2が廃止されたことに伴い所要の改正を行うものです。

(賛成全員)

●日高川町税条例の一部を改正する条例について

地方税法等の一部改正により、税条例の一部を改正するものです。

【住民税関係】定額減税に伴う変更

【固定資産税関係】評価替えに伴う土地の負担調整措置について現行措置を延長

【その他】地方税法等の改正に伴う条項のズレや文言の訂正

(賛成全員)

問 定額減税について事務はスムーズにいつているか。

答 減税は6月からであるが、自営業は確定申告の時に、給与所得者は年末調整で確定させる等、複雑な制度となっている。町民に負担とならないよう努めたい。

●日高川町過疎地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法において、課税免除等に係る地方税の減収補てん措置が3年間延長されたことから、所要の改正を行うものです。

(改正内容) 適用期間の延長 令和6年3月31日から令和9年3月31日に

(賛成全員)

●日高川町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

地方税法等の一部を改正する法律の施行による、後期高齢者支援金分の賦課限度額の引き上げ及び資産割の廃止等を行うものです。

(賦課限度額) 後期高齢者支援金分 22万円から24万円に増額

(資産割) 医療分4.5%・後期高齢者支援金分1.5%・介護納付金分1.5%が、0%に廃止

(賛成多数)

問 後期高齢者支援金の賦課限度額を引き上げた理由は。

答 国の制度で、全国一律に2万円引き上げた。後期高齢者の人数が増えているので、限度額を上げて支援金を多くするためだ。

例について

新設中学校の学校名を「央和中学校」に決定し、開校を令和8年4月に変更するものです。

(賛成全員)

●令和6年度 日高川町一般会計補正予算(第1号)

補正額1億5861万9千円を追加し、補正後予算総額をそれぞれ98億861万9千円とするものです。

主な内容は4月の人事異動及び昇級による人件費調整や国の定額減税の導入に伴う予算を計上しています。その他、旧高津尾小学校解体工事 1億1200万円、新スマート物流実装事業2千万円、過疎対策道路改良費340万3千円、宿泊施設等指定管理委託料(赤字補てん分)1503万1千円、日本語指導業務255万2千

●日高川町学校設置条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例



物流専用ドローン

円などです。

(賛成全員)

問 新スマート物流実装事業2000万円の具体的使途と補助の範囲は。

答 既存の配送事業に見守りサービスを追加するのに600万円、災害時用のドローンルートの開拓に1400万円で積算している。現行の運用に補助するのではなく、平時のデモフライト等を通じ習熟、座標取得を図り、

災害時用の新規ルート開拓を行うものだ。

問 コロナ禍から宿泊施設等の客足が戻ってきている感じがするが1503万1千円の赤字補てんについて、指定管理者の考えを問う。

答 食材の高騰や人件費増による事業管理費の増加に対して宿泊休館をはじめとした経費削減努力を行ったが最終的に約3000万円の赤字となったた

め、その二分の一を補填したいという提案である。

さらなる経費削減に努めるなかで町民の利便性の維持に努め、黒字化をめざし、喜んでもらえる施設にしていきたい。

問 旧高津尾小学校校舎の解体工事に関して空き家対策関係の国庫補助が充てられているが可能となったのか。

答 全国的な問題の中で、従来の公共施設解体との位置付けから、一定の要件を満たせば空き家解体の部分で国庫補助を活用できるようにになったものである。

問 高津尾小学校の解体に関連して、地主との話と管理の問題はどうなっているのか。

答 解体後旧船着中体育館と学童施設の周りは更地となる。町としては活用がな

いものについては基本的に返して行くという

ことは重々認識しているが、跡地利用については支所と相談し考えていかなければいけない課題である。

周辺は当然町で草刈り等々対応すべきことだ。

問 日本語指導業務としての予算計上について、タイ国籍の帰国子女を対象として全額町費計上しているが、国や県の補助はないのか。

答 既に県から今年度限定で日本語指導僻地等指定の枠で県費講師1名を配置している。

ただ児童2名は日本語を全く話せないため町費で県講師をサポートするためにNPO法人から配置するものである。

●令和6年度 日高川町国民健康保険事業特

別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれに189万4千円を追加し、補正後予算の総額をそれぞれ14億1622万9千円とするものです。

主な内容はマイナバーカードと健康保険証の一体化に係る電算システム改修213万4千円を計上しています。

(賛成全員)

問 マイナバーカードへの健康保険証紐付けの状況と紙の保険証の猶予期間について、更には資格確認書の発行について説明を。

答 マイナ保険証への紐付けについては今年3月時点で70パーセント程度で、利用率は3パーセントと聞いている。各世帯に送付されている紙の保険証の有効期限は令和7年12

月1日に延長されており、令和7年12月2日以降、マイナ保険証を保有しない場合、申請なしで資格確認書が交付される。

●令和6年度 日高川町国民健康保険事業寒川診療所特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれから60万6千円を減額し、補正後予算の総額をそれぞれ6036万3千円とするものです。

主な内容は人事異動に伴う人件費の調整です。

(賛成全員)

●令和6年度 日高川町水道事業会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれから39万9千円を増額するものです。

主な内容は人事異動に伴う人件費の調整です。

(賛成全員)

第2回臨時会・第3回臨時会・第2回定例会 審議内容と議員の賛否

○：賛成 ●：反対 欠：欠席

上程議案		結果	1 山本 喜平	2 堀 辰雄	3 入 口 誠	4 井 藤 満人	5 熊 谷 重美	6 伊 奈 禎胤	7 山 本 芳徳	8 龍 田 安廣	9 山 本 啓司	10 堀 江 才二	11 吉 本 賢次	12 原 孝文
※全賛・・・全員賛成で同意・承認・可決・認定・採択 賛多・・・賛成多数で同意・承認・可決・認定・採択 賛少・・・賛成少数で不同意・不承認・否決・不認定・不採択														
第2回臨時会	専決処分													
	専決処分の承認を求める件について (令和5年度 日高川町一般会計補正予算(第10号))	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
第3回臨時会	その他													
	工事請負契約の締結について(令和5～6年度 早蘇中学校校舎 増築工事)	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	工事請負契約の締結について(令和5～7年度 早蘇中学校校舎 改修工事)	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
第2回定例会	人事													
	人権擁護委員の推薦につき意見を求める件について	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	人権擁護委員の推薦につき意見を求める件について	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	人権擁護委員の推薦につき意見を求める件について	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	教育委員会委員の任命について	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	矢田財産区管理会管理委員の選任について	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	川上財産区管理会管理委員の選任について	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	寒川財産区管理会管理委員の選任について	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	その他													
	工事請負契約の締結について (令和6年度 緊急防災・減災事業 日高川町防災行政無線親局中継局再整備工事)	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	工事請負契約の変更について (令和5年度 国災 第392-11号町道小滝浦線道路災害復旧工事)	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	動産の取得について(3t積ローダーダンプトラック購入)	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	条例の一部改正													
	日高川町職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	日高川町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	日高川町税条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	日高川町過疎地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	日高川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	賛多	●	○	○	○	○	○		○	○	○	○	●
	日高川町学校設置条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	補正予算													
	令和6年度 日高川町一般会計補正予算(第1号)	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	令和6年度 日高川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	令和6年度 日高川町国民健康保険事業寒川診療所特別会計補正予算(第1号)	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
	令和6年度 日高川町水道事業会計補正予算(第1号)	全賛	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○

(注) 議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ、「議長採決」として表明。

町政の 今を問う!

一般質問



6議員が12項目の質問を行いました。

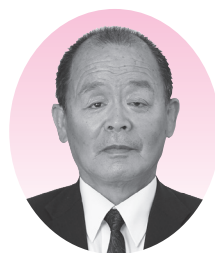


ページ	質問者	質 問 事 項
9	堀 辰雄 議員	・和歌山南陵高校について
9	山本 芳徳 議員	・学校跡地利用について
10	山本 喜平 議員	・風力発電事業者からの寄附は見直しすべき ・白馬山脈奥地への風力発電計画は必要ないのでは ・大阪・関西万博への児童生徒の無料招待はやめるべきでは
11	井藤 満人 議員	・我が町の防災計画は住民に理解されているか ・これ以上の風力発電は我が町の住民を苦しめる
12	原 孝文 議員	・J A県下一本化へ意見を ・学校統合による給食の方式はどう変わるのか ・船津メガソーラー計画への町の認識と姿勢は
13	堀江 才二 議員	・温泉パスポートを作ってはどうか (70才以上の方に) ・寒川地区のヘリポートについて



1 和歌山南陵高校について

新たな学校運営がされることに大いに期待している



堀 辰雄 議員

問 現在の南陵高校について町はどこまで把握しているか。大体2年位前から知り得た情報と対応等について問う。

答 令和4年春、教職員への給料の未払いからストライキに至り、議会からの提言書を受けとり小野理事長に説明を求める文書を送付し、顧問弁護士にも相談した。

その後、学校法人の本部のある静岡県か



南陵高校

ら、経営改善を求める措置命令が出され、8月に小野理事長が退任し、井植理事長となったが解任され関口理事長に替った。令和5年度と6年度の入学試験は行なわれず、令和6年度は3年生18名だけとなった。

令和6年4月に甲斐理事長が就任し、町に
対する滞納は全てなくなり、経営改善に真摯に取り組む姿勢を確認した。
現在、学校環境の改善に向けた施設整備に取り組んでおり、静岡県からの改善命令が解かれ、新たな学校運営がされることに大いに期待している。

1 学校跡地利用について

地域の皆様と共に検討したい



山本 芳徳 議員

問 学校跡地利用は当町にとって重要な行政課題となっている。統合後の事について町の危機感や意識が薄いのではないか。統合と並行して後の事についての説明が無いため、

答 学校跡地利用は地域の不安を煽っているのではない。各地域としての考え方も違うため、地域説明会やアイデア募集など町と住民が一緒に進めて行く体制が重要と考える。学校跡利用はどのように進めるのか、検討委員会を立ち上げ全国の事業者アイデア募集など早期に検討を進めるべきではないか、町の考えを問う。

地域の実情やニーズを



旧寒川第一小学校

踏まえ有効に活用することが求められる。現在閉校となっている美山地区2校については美山支所が中心となり地域の意見を聞きながら進めるよう指示した。検討委員会などを立ち上げ地域の意見を聞きながら進める事が大切と考える。全国の広い視野でアイデアを求める事も理想ではあるが、まずは地域の方がどのように進めたいのか聞き入れるのが第一段階と考える。

1 風力発電事業者からの寄附は見直しすべき

寄附を原資に補助事業を実施し、広報も行っている



山本 喜平 議員

問

町は、コスモエコパワーから地域貢献策として、2021年から20年間、年額300万円の寄附を受けている。広川町、有田川町にも同額の寄附がされている。

答

町は3つの事業で連携し、目的達成のための原資として毎年300万円の寄附を受けている。家庭用照明LED化、防災用発電機購入への補助事業を実施し、広報も行っている。

①今後、林地開発許可等の意見を求められるが、内容を確認し手続きをしていく。

補助事業を通して町民に再エネへの関心を深め、自然環境への配慮を促すためにやっている。

2 白馬山脈奥地への風力発電計画は必要ないのでは

県の審査会で審査されるもの、現状では反対する理由ない

問

白馬山の西と東に2つの風力発電計画が進められている。前知事意見では、白馬山脈奥地の自然環境を県民の財産として、将来

②補助事業を実施する以前から風力による被害を訴えている人は把握していない。もし被害があるのであれば、補助金とは別の問題となる。それはそれで事業者にも町にも伝えてほしい。

答

事業者は、現地で調査をし、予測評価して重大な環境影響を回避、低減できるような環境保全措置を検討していると思う。

①再エネ推進と云って、貴重な森林を伐採、改変することは脱炭素社会をめざすことに相反するのではないのか。

②2つの風力発電事業の中止を求める要望署名が本町と有田川町の住民はじめ多数集められ、両町の町長と県知事に提出されるが、白馬山脈奥地への風力発電は必要ないと思わないのか。

県の環境影響評価審査会において十分審査するものと思う。

①自然環境への影響を最低限にし、地域住民に影響を及ぼすこと

3 大阪・関西万博への児童生徒の無料招待はやめるべきでは

各学校の判断で実施、参加有無も相談しながら連携

問

和歌山県は来年4月開催される大阪・関西万博へ県内の小・中学校と特別支援学校の児童生徒を入場無料で招待する事業を行うと聞いた。

①学校行事としての万博参加は、各学校の判断とし、強制しないこと、意向調査で応じないことや、実施段階での取り止めも認めるべきではないのか。

答

②ガス爆発事故が起こったこともあり、会場の安全・安心が確保できるまで招待事業や意向調査を延期すべきではないのか。

県では、県内の小・中学生に万博を体験してもらつたため、教育旅行として参加する際の入場券とバス費用の一部を支援する事業を創設した。このことについて、2回オンライン

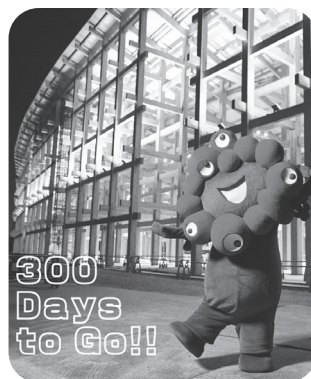
のない範囲で再生可能エネルギーが導入されれば、有限な資源である化石エネルギーとは違い、地球温暖化への抑止、ひいては災害に強い社会の構築にもつながり、恩恵があると思っている。

②2つの風力発電事業の中止を求める要望署名を受け取っている。現状では反対する理由もない。引き続き事業者には、関係する区に丁寧な説明を依頼していく。



井藤 満人 議員

1 これ以上の 風力発電は我が町の 住民を苦しめる 事業者には地域住民に丁寧 に説明 するように求める



大阪・関西万博キャラクター

インの説明会が開催される旨、通知があった。①万博に関する校外活動においても、各学校の判断で実施すること。先日の校長会において確認した。参加の有無についても相談しながら連携を図っていききたい。

②教育委員会も学校も最も重要な使命は、子どもの命、安全を守ることである。

万博への参加についても、子どもの安全を最優先に考え、今後情報も収集し、学校と連携を図っていく。

問 ①現在白馬山脈には3カ所の風力発電が稼働しているが、更に3カ所の計画が進んでいる事で住民生活に問題が起きてくるがどの

ように考えているのか。

②この計画で我が町は95基の風車に囲まれる状況に問題意識はないのか。

③新白馬風力計画は統合された早蘇中学校から1kmの場所であり生徒への影響も心配だ。

④今こそ風力発電計画にストップをかけなければ我が町の住民から信頼を得られなくなる事に心動かないのか。

答 現在稼働中の3事業の風力発電について健康被害の報告は受けていない。健康被害が出ないように調査、評価するように事業者に働きかけたい。

早蘇中学校までの距離については記載がなく事業者を確認すれば、早蘇学園団地で景観の調査地点で、1・7kmとの事であるが安心だとは思っていない。環境影響評価におい

て影響がないという評価がなされるのであれば事業者に対し住民に

丁寧な説明するよう引き続き依頼していく。

2 我が町の防災計画 は住民に理解されているか

避難情報や平時の対策内容を住民に発信していく

問 ①能登半島の地震災害から町職員の派遣も行って来たが、我が町にも色々な教訓があっただろうがどう総括しているのか。

②町として防災計画の見直し点についてはどのような事項なのか。

③町の防災計画を今後どのように住民に説明していくのか。

能登半島の地震、災害では「災害用井戸」の整備遅れが大きく問題視されてきた。

町として各戸に残されている井戸の調査、把握をし、水質チェック

対策に生かしていきたい。

②地域防災計画では事前対策や予防計画、応急、復旧計画を定めているが検証を行いたい。

③地域防災計画は関係機関等の協力を得て総合的なものとしている。避難情報や平時の対策など随時広報誌や出前講座で住民に周知する。

答 ①町からは延べ19名の職員の派遣、支援を行った。被災地の現状や課題について資料をまとめ今後の防災



井戸

1 J A県下一本化 へ意見を

衰退につながらないように
意見を上げていく



原 孝文 議員

問 来年4月より、JAが県下一つに統合する。効率化と経営基盤強化が目的という。農家には、販売や仕入れの強化、販売やブランド力等で所得向上につながると思っている。しかし、管内9JAが統合して、農家にとって何かメリットがあるのか。

あったらどうか。ATMの撤去等による金融の不便さ、購買や機械整備の不便さ、営農指導の弱体化とデメリットばかりである。所得が増えた実感もない。今回の統合も、JAの利益優先をはかるもので、本町の農業、農家、住民に大きな損害を与えると予測する。町は、影響を最小限に抑えるため、意見を上げるべきでないか。

答 10年前の統合により、事務所の閉鎖や金融業務の縮小、購買、販売業務の短縮。営農指導の広域化など影響が出た。統合は、農家や組合員の利益が大前提と考える。今回の統合によっても、現在の施設や業務の運営継続をはかり、衰退につながらないように、JAに対して要望や意見を上げていきたい。

2

学校統合による給食の方式はどう変わるのか

3校で自校方式に、中津・美山小学校を親子にする計画だ

問 親子方式の採用で、各学校の調理施設の改修や配送手段を整備して、まだ数年しか経過していない。

このように、それに合わせて調整したいと考えている。

学校統合は、その時点で検討していなかったとはいえ、多額の費用を要しただけに、統合後も可能な限りの活用をはかる必要がある。

学校統合が完了する令和8年度、最終的な形として、川辺西小学校と新設中学校は自校方式に、新設小学校は調理場を廃校となる旧丹生中学校におく変則的な自校方式としたい。

統合各小学校に対してそれぞれどういった形で対応するのか。今回の統合は規模が大きく、特に川辺地域への対応が心配される。また、新たな設備投資は発生しないのか。

美山小学校は中津小学校を調理場とした親子方式にと考えている。まだ案の状態であり統合推進委員会に図り決定したいと考えている。

答 学校統合は3ヶ年をかけて段階的に

その際、新設中学校は食数が増えることから、改修費用を予算化している。

3

船津メガソーラー計画への町の認識と姿勢は

不安はあるが、県が許可した開発だ



メガソーラー建設予定地（写真は坂本地内）

問 県は、5月末にこの開発を許可し、工事が始まった。3月議会でも質問したが、この開発には不可解な疑問に思ふ点が多々ある。許可に至る過程、業者の信用性、地権者や漁協との同意の有効

性、発電能力の半分以下での申請。雨水処理や100万㎡の盛土の災害リスク、伐採立木の処理等々、いずれも今まで聞いたことのない事例である。町との協議が終わっていないのに県は許可

した。もし、災害等が発生すればどこが責任をもつのか。

本当に真摯な協議が事業者とできているのか。工事中や完成後に問題が出てきても行政指導に従ってもらえるのか。

答 不安な部分はないとは言えないが、県条例に適合したものであり、その他必要な事項は文書で確認している。

もし何かあった場合、許可を出している県が責任をもつことになるだろう。町の部分は町が責任をもつ。それ以前に事業者がきちんと対応すべきことであると考えてる。

協議等における事業者の態度は、真摯とはいえないかと思うているが、約束事や、県や町から指導がある場合はきちんと守ってもらいたい。



堀江 才二 議員

1

温泉パスポートを作ってはどうか(70才以上の方に)

現行制度覆すことになり、現在のところ考えていない

問 ゲートボールやカラオケを楽しんでいる高齢者も多いが、温泉にゆつくりつかって体を休めるのも健康法であると思う。

ところが住民の中には住所、名前書くのが面倒である。また、体や手が震えて字の書きにくい人も温泉を利用してしている事が分かった。カードのようなものか、名札に写真をつける程度のもので作れないか尋ねる。

答 町内の温泉施設入浴料補助事業であるため、利用実績報告には入浴者名簿を添付することを補助要綱に規定している。入浴者本人が補助を受ける制度であり、これまでどおりの方法で補助事業を継続したいと考えている。

2

寒川地区のヘリポートについて

旧寒川中学校跡地を利用できないか検討している

問 キャンプ場予定地がヘリポートである

と聞いている。夏降雨で土砂崩れが起これば水没するかもしれない。冬は凍てついて県道まで上り下りができなくなる。

問 問題の多い場所である。少し手を加えれば県道端でつくれないものか。また、年に一度ぐらいヘリコプターを使った物資を運ぶ訓練ができないものか。

ヘリコプターを使った訓練については、機会があれば防災ヘリを使った訓練など働きかけていきたい。

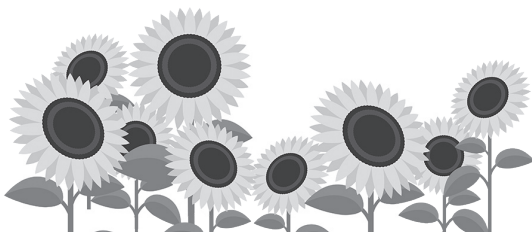
答 地域防災計画で

キャンプ場予定地を災害時のヘリコプター着地と位置づけている。過去にドクターヘリが降りたこともあった。人命最優先であるので、旧寒川中学校跡地を利用できないか現在検討している。

ヘリコプターを使った訓練については、機会があれば防災ヘリを使った訓練など働きかけていきたい。



寒川キャンプ場予定地



令和6年度 町村議会議長会、副議長研修会へ出席



5月21日、町村議会議長・副議長研修会が、東京国際フォーラムで開催されました。三つのテーマで講演があり、

1. 議員のなり手不足は、「住民自治の危機」その打開の道を探る
2. ハラスメント 自治体議員が注意すべきポイント
3. 将来の地方議会を担うのは誰か？

について受講しました。全国的に地方議員のなり手不足が深刻な問題となっていることがわかる講演でした。



《山本 芳徳 委員長》



この度広報特別委員会委員長を務めさせて頂く事となりました。一期目であり初めての委員会であり知って頂ける様、6名で尽力して参ります。

さて、暑い日が続きます。水分補給は熱中症対策に欠かせませんが、ここ数年スポーツ飲料の飲

みすぎによる急性糖尿病「ペットボトル症候群」になる方が多いそうです。

私はスポーツ飲料を水で薄めています。決しておいしいとは言えませんが・・・

炎天下、猛暑の中、屋外での作業は非常に大変ですが、体調にはお気を

委員長 山本 芳徳
副委員長 山本 喜平
委員 山口 誠
委員 熊谷 重美
委員 山本 啓司
委員 吉本 賢次

つげください。

(山本 芳徳)

和佐小学校生が議場見学

7月4日に和佐小学校2年3年生10名が社会見学にられました。議場では実際の議席に座り議員気分を味わってもらいました。

この中から将来の町議会議員の誕生をお待ちしています。



町杯ゲートボール大会

議会チームも出場しました。健闘するも、0勝3敗。



議会チーム

